

## ◆プログラム

9:30	受付	
10:00	あいさつ・オリエンテーション	
10:10	<b>ボランティアとボランティアコーディネーション概論</b> （講師：筒井のり子氏） ○ボランティアって何？ ○ボランティアコーディネーターの必要性 ○ボランティアコーディネーションの目的と価値 コーディネーターに大切なボランティアの概念を整理してみましょう。ボランティアが社会でいきいきと活動するために欠かせないコーディネーションの基本的な考え方を学び、ボランティアコーディネーションの枠組みと重要性を理解します。	
12:00	昼食休憩	
*午後は、（Aコース）と（Bコース）のいずれかに分かれます。		
13:00	<b>（Aコース）（担当：筒井のり子氏）</b> <b>◎施設・団体におけるボランティアコーディネーション（ボランティアマネジメント）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアマネジメントとは何か</li> <li>・ボランティアマネジメントのプロセス</li> <li>・魅力的なプログラムとは 他</li> </ul> <p>さまざまな施設・団体でボランティア受け入れを担当するスタッフは、組織の中でどのような役割を担うべきなのでしょう。また組織としてどのような体制を整える必要があるのでしょうか。これだけは押さえておきたいポイントを中心に、ボランティア受け入れの基礎を学びます。</p>	<b>（Bコース）（担当：後藤麻理子氏）</b> <b>◎中間支援組織（ボランティアセンター等）におけるボランティアコーディネーション</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中間支援とは何か</li> <li>・ボランティア活動支援の機能と役割</li> <li>・ケーススタディ 他</li> </ul> <p>ボランティアセンターや市民活動支援センターなど中間支援型といわれる組織の機能、組織におけるボランティアコーディネーターの役割と業務の基礎について学びます。講義のほか事例をもとにしたグループワークなど参加型の学習形式を取り入れた研修を行います。</p>
17:00	終了	

## ◆講師

### 筒井のり子氏（日本ボランティアコーディネーター協会 代表理事）

龍谷大学社会学部教授。1983年、関西学院大学院社会学研究科博士課程前期課程修了。院生の頃から、大阪ボランティア協会の非常勤スタッフとして、大阪府寝屋川市において地域福祉を推進する市民活動団体の事務局を7年間担当。その後、いくつかの大学を経て1999年より現職場。日本ボランティアコーディネーター協会2004年～2007年度まで代表理事を務めた。大阪ボランティア協会理事、日本NPOセンター評議員、大阪府社会福祉審議会委員、滋賀県公益認定等委員会委員など。著書に「ボランティア・コーディネーター～その理論と実際」（大阪ボランティア協会）「コミュニティソーシャルワーク」（ミネルヴァ書房）「市民社会の創造とボランティアコーディネーション」（筒井書房・共著）など。

### 後藤麻理子氏（日本ボランティアコーディネーター協会 事務局長）

日本ボランティアコーディネーター協会理事。共立女子短期大学非常勤講師。東京都社会福祉協議会に入職後、高齢者の職業・生活相談、東京ボランティアセンターにおける相談・情報活動・企業の社会貢献活動推進・地区ボランティア活動推進等を担当し、その後東京都北区ボランティアセンターに出向し、ボランティア相談、地域福祉活動計画などの策定に携わった。その後、社会福祉事業の経営者・職員に対する研修セミナーの企画・運営を経て退職。2005年4月より現職。著書に『社会福祉協議会ボランティアセンターのためのボランティアコーディネーターマニュアル』『ボランティアコーディネーター基本指針』（いずれも日本ボランティアコーディネーター協会発行・共同執筆）